

工業系だより



No. 1

平成27年4月13日（月）発行

1 平成27年度 工業系の基本目標を設定しました！

在校生のみなさん、進級おめでとございます。また新入学生のみなさん、ようこそ利根実へ。工業系の基本目標を掲げます。**生徒職員が一丸となって目標を達成**しましょう。

社会に出て必要とされる力「人間力」を身につけるために、生徒が自信をつけられる「地域に根ざした特色ある教育活動」を積極的に推進する。そのために、各行事や授業等における日常の指導を通して、①基本的な生活習慣の確立、②基礎基本の知識・技術・技能の習得、③学習意欲及び忍耐力の醸成、④コミュニケーション力の育成を図る。

2 工業系の先生方の名前をしっかりと覚えて日本一へ走り出そう！

人事異動により、工業系の先生方にも異動があり、親しんだ先生との別れ、そして新たな先生をお迎えしました。しっかりと新しくお迎えした先生の顔と名前を覚えましょう。**先生方もステップアップ、生徒もステップアップ。**今年度も**利根実業高校工業系を地域にアピールできるよう、頑張っていこう！**

～転出した先生～



柴山和宏 先生
(総合教育センター)

この度の人事異動により、伊勢崎市にある群馬県総合教育センターに転出することになりました。利根実では、豊かな自然と素直な生徒達、そして、熱意ある先生方に囲まれて、充実した年月を過ごすことができ幸せに思っています。

離任式でもみなさんに話をしましたが、利根実の3年間で「人間力」を高めて欲しいと心から願っています。学力も重要ですが、それ以上に社会は「人間力」を求めています。「人間力」とは「社会を生き抜くために必要な総合的な力」と言われています。その中でも、あいさつ・清掃・身だしなみ・整理整頓・時間厳守といった学校生活の5箇条をはじめとする、『基本的な生活習慣・人間性』。さらに、人の話をしっかりと聴いた上で考え、判断し、行動に移したり、自分自身の考えを整理しまとめ表現するといった『コミュニケーション能力』。何事に対しても諦めずに粘り強く本気になって取り組む『意欲・忍耐力』が社会から強く求められており、本校では工業部の重点指導方針に取り入れて様々な活動に取り組んでいます。

みなさんをお願いしたいのは、「気づき、考え、判断し、行動する」という点です。これを意識して生活してみてください。気づくためには何が必要か？考え判断するためには何が必要か？行動するためには何が必要か？これらの力を身につけるために、一人ひとりが意識をして意欲的に取り組めば、利根実工業系はさらに活性化し、みなさんや地域の方々が誇れる学校になると思います。ぜひそうしてもらいたいと心から願っています。

今度の職場は、群馬県内の情報を集め、群馬県の教育全体がさらに充実するために、様々な企画を行い、県や国の重点指導方針を先生方にお伝える職場です。そういった意味でも、利根実の活躍は耳に入ってきた環境です。みなさんの活躍を耳にすることを楽しみに4月から私自身も頑張っていきたいと思っています。

利根実では、自分自身が大きく成長することができ、居心地の良い学校でした。本当に今の利根実が大好きです。みなさんも、卒業する時に、胸を張って「利根実大好きだ」と言えるように充実した3年間を過ごしてもらいたいと思います。みなさんのこれからの活躍を期待しています。本当にありがとうございました。

前工業部長・前機械システム科長 柴山 和宏

～着任した先生～



和田優樹 先生
(新採用)

機械システム科

科長	平井 宏憲	先生	茂木 弘光	先生
	高橋 貞光	先生	岩崎 年伸	先生
	吉沢 勉	先生	和田 優樹	先生
	星野 泰徳	先生	富澤 一矢	先生
	松高 右	先生		

環境技術科

科長	中里 知成	先生	竹内 房雄	先生
	高橋 武弘	先生	島 秀有	先生
	角田 勝	先生	大澤 智徳	先生
	矢島 信一	先生	石井 誉高	先生

日本一に向けて 頑張っていこう！

3 関東甲信越高校生溶接コンクールに出場します！

群馬県学生溶接技術競技大会で見事個人優勝を果たした田邊大翔くん（2T2・沼田中出身）と同部門で準優勝の森山海くん（3T2・月夜野中出身）が、4月25日（土）に神奈川県で開催される関東甲信越高校生溶接コンクールに群馬県代表として出場します。野球部との掛け持ちは大変であり、**春休み中も昼間は野球部の練習、それが終わってから溶接の練習を夜遅くまで行い、日本一を目指しています。**群馬県代表として頑張ってください！

【監督：機械システム科長 平井 宏憲 先生】

**日本一を目指すからがんばれる！
目標があるから耐えられる！！**



優勝した田邊君（左）と準優勝の森山君（右）